



平成29年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成28年7月29日

上場会社名 株式会社 オートバックスセブン 上場取引所 東
 コード番号 9832 URL http://www.autobacs.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 小林 喜夫巳
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理・財務担当 (氏名) 平賀 則孝 TEL 03-6219-8787
 四半期報告書提出予定日 平成28年8月5日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 有
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第1四半期の連結業績（平成28年4月1日～平成28年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第1四半期	47,549	△3.1	180	△81.4	539	△59.2	210	△63.9
28年3月期第1四半期	49,095	1.3	968	—	1,323	229.1	582	272.1

(注) 包括利益 29年3月期第1四半期 △655百万円 (ー%) 28年3月期第1四半期 503百万円 (△34.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第1四半期	2.50	—
28年3月期第1四半期	6.75	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年3月期第1四半期	174,272	128,579	73.6	1,527.19
28年3月期	180,454	131,747	72.8	1,564.86

(参考) 自己資本 29年3月期第1四半期 128,305百万円 28年3月期 131,455百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
29年3月期	—	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	100,600	1.9	2,500	0.1	2,900	△7.3	1,700	4.7	20.23
通期	214,900	3.2	8,000	19.4	8,900	14.4	5,800	32.7	69.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期1Q	84,050,105株	28年3月期	86,950,105株
② 期末自己株式数	29年3月期1Q	36,342株	28年3月期	2,945,239株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期1Q	84,009,321株	28年3月期1Q	86,204,537株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

（その他特記事項）

当社グループは、平成29年（2017年）3月期期末決算からの国際財務報告基準（IFRS）適用を予定しておりましたが、国内外の諸情勢等を考慮した結果、延期することといたしました。なお、適用時期は未定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
4. 補足情報	11
販売の状況	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

① 事業環境

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、不安定な国内外の政治・経済動向を背景に、景況感や個人の消費マインドが低調に推移するなど、先行き不透明な状況が続いております。国内の自動車関連消費につきましては、乗用車の販売台数が回復傾向にあるものの、燃費不正問題の影響などにより軽自動車の販売台数が低迷していることにより厳しい事業環境が続いております。

② 各事業の状況

[国内オートバックス事業]

当第1四半期連結累計期間における日本国内のオートバックスチェーン(フランチャイズチェーン加盟法人店舗を含む)の全業態の売上高は、前年同期比で既存店5.2%の減少、全店3.6%の減少となりました。

国内オートバックスチェーンでは、ポイントアップカード会員を中心にダイレクトメールやEメールによって店舗への来店を促進し、注目度の高いエコタイヤ、カーナビゲーションのニューモデル、ドライブレコーダーなどの販促に努めました。さらにプライベートブランド「A.Q.(オートバックス クオリティ。)」の商品ラインアップに、インテリア関連商品2種類を追加いたしました。しかしながら、カー用品販売といたしましては、軽自動車の販売不調の影響を受け、車内用のアクセサリ類やカーナビゲーションの売上が減少いたしました。また、昨年度スタッドレスタイヤの販売が不振だったこともあり、ノーマルタイヤへの履き替え需要も例年に比べ低迷いたしました。

車検・整備は、メンテナンス会員向けのご案内などを推進したものの、事業環境として車検対象の車両が減少したことにより、車検実施台数は前年同期比4.5%減少の約13万6,000台となりました。また、車買取・販売は、カーズ加盟店舗数が増加するなか、各店舗において買取を強化したことにより、買取台数が増加し、オートオークションなど中古車販売業者向け販売が伸びました。この結果、総販売台数は前年同期比2.6%増加の約5,900台となりました。

国内における出退店は、「オートバックス車買取専門店」1店舗を含み、新規出店が3店舗、退店が1店舗であり、平成28年3月末の599店舗から2店舗増加の601店舗となりました。

なお、6月末のカーズ加盟店舗は前年度末の480店舗から490店舗に増加いたしました。

[海外事業]

海外事業は、フランスにおいて利益の拡大を目指しつつ、ASEAN地域において将来の収益の柱とすべく事業拡大を進めております。主要国の状況として、フランスは昨年同時多発テロ事件以降の経済の低迷により、厳しい事業環境が続いております。このような状況下、タイヤ販売をきっかけにサービス売上の比率を高めることにより粗利率の向上に努めておりますが、売上の減少に伴い、前年同期比で営業利益が減少いたしました。タイは、同国で7店舗目となる「オートバックス ジャラン店」を新規出店いたしました。タイにおいては、小規模店舗において周辺地域のお客様のメンテナンス需要を取り込むモデルを引き続き目指しております。マレーシアは、昨年度出店した3店舗において、メンテナンスサービスを中心に認知度向上に努めております。シンガポールにおける事業は堅調に推移しております。

海外における出退店は、1店舗の新規出店により、平成28年3月末の33店舗から34店舗になりました。

[新規事業]

新規事業は、輸入車ディーラーを運営する子会社において、サービス収入の拡大や昨年度から継続している従業員の育成や目標管理などの強化により、前年同期比で利益が改善し、営業利益で黒字となりました。

③ 連結業績の概況

当社グループの当第1四半期連結累計期間における売上高は、前年同期比3.1%減少の475億49百万円、売上総利益は前年同期比5.4%減少の148億58百万円、販売費及び一般管理費は前年同期比0.4%減少の146億78百万円、営業利益は前年同期比81.4%減少の1億80百万円となりました。経常利益は前年同期比59.2%減少の5億39百万円となりました。この結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比63.9%減少の2億10百万円となりました。

セグメント別の業績につきましては、次のとおりであります。

<当社>

売上高は、前年同期比5.8%減少の358億67百万円、営業利益は前年同期比65.2%減少の5億91百万円となりました。国内オートバックスチェーン店舗における売上の減少により、タイヤ・ホイールやアクセサリなどの店舗への卸売が減少いたしました。さらに、タイヤの販売数量の減少に伴う粗利率の低下などにより、売上総利益率は前年の19.8%から18.6%に下落いたしました。販売費及び一般管理費は、広告宣伝費などを抑える一方、西日本ロジスティクスセンターにおける設備の入れ替えに関わる費用が増加いたしました。

<国内店舗子会社>

売上高は、前年同期比3.0%減少の153億83百万円、営業損失は前年同期に比べ51百万円改善し、6億56百万円となりました。店舗における売上が減少するなか、在庫の効率化、粗利率の改善、経費の効率的な活用により、営業利益は前年同期比で改善いたしました。

<海外子会社>

売上高は、前年同期比19.9%減少の19億59百万円、営業損失は44百万円(前年同期は24百万円の営業利益)となりました。これは主にフランスの子会社の収益が悪化したことなどによります。

<事業子会社>

売上高は、前年同期比2.4%増加の52億84百万円となり、営業利益は20百万円(前年同期は42百万円の営業損失)と黒字化いたしました。これは輸入車ディーラーを行っている子会社やオイルなどの卸売を行っている子会社の利益が改善したことによります。

<機能子会社>

売上高は、前年同期比11.8%減少の7億36百万円、営業利益は前年同期比8.3%減少の99百万円となりました。

<営業利益における連結調整の内容>

セグメントの営業利益の合算額から連結営業利益への調整額は、プラス1億69百万円となりました。これは主に未実現利益の変動によるものです。

④ 「2014中期経営計画」の進捗状況

「2014中期経営計画」の各施策の推進状況につきましては、「国内オートバックス事業」におきまして、メンテナンス会員向けの特典を2項目追加し、その利便性をお客様に訴求することにより、引き続き車検やタイヤの販売に繋げる活動を推進しております。また、車検においては、車検を受けていただいたお客様向けに提供するサービス「安心3つ星補償」の開発を行い、平成28年7月より提供を開始いたしました。さらに、車買取・販売においては、カーズ加盟店舗を増加させる一方、中古車の買取専門業態である「オートバックス車買取専門店」を平成28年3月より合計3店舗出店し、今まで当社が行っていなかった都市部における車両の買取を推進しております。また、国内店舗子会社の収益改革につきましては、事業環境が厳しいものの、継続して取り組んでいる施策の効果は着実に出てきております。

「海外事業」および「新規事業」は、上記の内容に加え、他社との提携やM&Aなどについても検討を続けており、事業の拡大を目指しております。

なお、平成28年5月10日発表の平成28年3月期決算短信にてお知らせいたしましたとおり、「2014中期経営計画」につきましては、現在、新経営陣のもと、その経営目標や具体的な戦略や施策について見直しを行っております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ3.4%、61億82百万円減少し、1,742億72百万円となりました。これは、主に機械及び装置が増加した一方、未収入金が減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ6.2%、30億14百万円減少し、456億93百万円となりました。これは、主に未払金が減少したことなどによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ2.4%、31億68百万円減少し、1,285億79百万円となりました。これは、主に利益剰余金の配当などによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、平成28年5月10日の「平成28年3月期 決算短信」で公表いたしました第2四半期累計期間および通期の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	37,052	37,136
受取手形及び売掛金	19,655	20,670
商品	17,213	16,566
未収入金	19,039	12,730
その他	14,806	14,459
貸倒引当金	△112	△112
流動資産合計	107,655	101,451
固定資産		
有形固定資産		
土地	22,449	22,449
その他(純額)	19,816	20,932
有形固定資産合計	42,265	43,382
無形固定資産		
のれん	852	766
その他	5,052	4,808
無形固定資産合計	5,904	5,574
投資その他の資産		
差入保証金	16,198	16,125
その他	8,720	8,046
貸倒引当金	△290	△308
投資その他の資産合計	24,628	23,863
固定資産合計	72,799	72,820
資産合計	180,454	174,272
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	13,835	13,458
短期借入金	2,432	2,982
未払金	11,219	9,115
未払法人税等	1,885	342
事業再構築引当金	76	70
その他の引当金	532	531
その他	5,500	6,374
流動負債合計	35,482	32,875
固定負債		
長期借入金	2,343	2,042
引当金	87	86
退職給付に係る負債	121	122
資産除去債務	2,269	2,270
その他	8,402	8,296
固定負債合計	13,224	12,818
負債合計	48,707	45,693

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,998	33,998
資本剰余金	34,299	34,299
利益剰余金	67,125	58,904
自己株式	△5,976	△54
株主資本合計	129,447	127,148
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,491	975
為替換算調整勘定	516	181
その他の包括利益累計額合計	2,008	1,156
非支配株主持分	292	273
純資産合計	131,747	128,579
負債純資産合計	180,454	174,272

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)
売上高	49,095	47,549
売上原価	33,391	32,691
売上総利益	15,703	14,858
販売費及び一般管理費	14,735	14,678
営業利益	968	180
営業外収益		
受取利息	19	16
受取配当金	31	25
情報機器賃貸料	315	250
その他	617	493
営業外収益合計	984	785
営業外費用		
支払利息	15	8
持分法による投資損失	14	32
情報機器賃貸費用	461	232
その他	138	152
営業外費用合計	629	425
経常利益	1,323	539
税金等調整前四半期純利益	1,323	539
法人税、住民税及び事業税	630	259
法人税等調整額	119	74
法人税等合計	749	333
四半期純利益	573	205
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	582	210
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△8	△4
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△221	△505
為替換算調整勘定	148	△326
持分法適用会社に対する持分相当額	3	△28
その他の包括利益合計	△70	△860
四半期包括利益	503	△655
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	509	△641
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	△13

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は平成28年5月10日開催の取締役会決議に基づき、平成28年5月31日付で、自己株式2,900,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第1四半期連結累計期間において利益剰余金および自己株式がそれぞれ5,910百万円減少しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	27,633	15,650	2,369	3,175	265	49,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	10,439	212	75	1,984	569	13,282
計	38,072	15,863	2,445	5,160	834	62,378
セグメント利益又は損失(△)	1,700	△707	24	△42	108	1,083

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	1,083
セグメント間取引消去	△172
のれんの償却額	△25
棚卸資産の調整額	△8
ポイント引当金洗替額	△1
固定資産の調整額	123
その他	△31
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	968

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	当社	国内店舗 子会社	海外 子会社	事業 子会社	機能 子会社	合計
売上高						
外部顧客への売上高	26,595	15,194	1,907	3,642	210	47,549
セグメント間の内部売上高又は振替高	9,271	189	52	1,642	525	11,681
計	35,867	15,383	1,959	5,284	736	59,231
セグメント利益又は損失(△)	591	△656	△44	20	99	11

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益及び包括利益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11
セグメント間取引消去	△108
のれんの償却額	△46
ポイント引当金洗替額	△2
固定資産の調整額	97
棚卸資産の調整額	266
その他	△37
四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益	180

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 補足情報

販売の状況

①部門別連結売上高及び構成比率

部門	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門	27,020	56.8	97.4
小売部門	19,830	41.7	96.3
その他(リース物件の賃貸借料)	698	1.5	90.9
合計	47,549	100.0	96.9

(注) 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

②商品別連結売上高及び構成比率

品目	当第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日)		
	金額(百万円)	構成比(%)	前年同期比(%)
卸売部門			
タイヤ・ホイール	6,089	22.5	94.4
カーエレクトロニクス	6,066	22.5	95.7
オイル・バッテリー	4,179	15.5	104.5
アクセサリ・メンテナンス用品	6,686	24.7	96.4
車検・サービス	1,064	3.9	107.9
車販売	876	3.3	87.1
その他	2,057	7.6	102.5
小計	27,020	100.0	97.4
小売部門			
タイヤ・ホイール	3,381	17.0	90.8
カーエレクトロニクス	2,568	13.0	92.4
オイル・バッテリー	1,591	8.0	93.8
アクセサリ・メンテナンス用品	5,141	25.9	94.9
車検・サービス	3,941	19.9	98.8
車販売	2,557	12.9	114.8
その他	648	3.3	85.4
小計	19,830	100.0	96.3
その他(リース物件の賃貸借料)	698	—	90.9
合計			
タイヤ・ホイール	9,471	19.9	93.1
カーエレクトロニクス	8,635	18.2	94.7
オイル・バッテリー	5,770	12.1	101.3
アクセサリ・メンテナンス用品	11,827	24.9	95.7
車検・サービス	5,005	10.5	100.6
車販売	3,434	7.2	106.2
その他	3,404	7.2	96.3
合計	47,549	100.0	96.9

(注) 1. 表示金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 売上の商品構成の変化に合わせた開示とするため、当連結累計期間より品目区分を変更しております。従来の「車外用品」「車内用品」「カースポーツ用品」を「アクセサリ・メンテナンス用品」として一括表示するとともに、「その他」に含めておりました「車販売」を区分表示に変更しております。また、「サービス」は「車検・サービス」に名称変更しております。これに伴い、前年同期比も変更後の区分に組み替えた数値で比較しております。

3. 卸売部門および小売部門の「その他」は、中古カー用品販売およびロイヤリティ収入等であります。

4. 持分法適用関連会社㈱パツファロー他5社に対する売上高は、卸売部門に入っております。